

下道議員

都市公園と農村公園について

**問** 都市公園の管理は、どのようにしているのか。遊具は新しい種類のものに替えたりはしないのか。また大人の健康遊具「背のぼしベンチ」などもおいたらどうか伺う。

昨年、農村公園において、遊具の老朽化による事故が起きた。農村公園の点検整備はどうなっているのか。修繕や撤去にかかる補助金は出せないのか伺う。

**答** 都市公園の管理は、地元と連携し、協同行っている。遊具については、5月の連休前と夏休み前に点検を行い、その結果に基づき修繕を実施しているが、更新については、今後、公園施設長寿命化計画を策定し検討を進めていく。また健康遊具設置は、屋外施設のため維持管理面で課題もあるため検討する。

農業農村整備事業で整備された6カ所の農村公園は、各地区で維持・管理をしていただいている。これらの農村公園内の遊具の修繕や撤去については、平成24年度より、県補助事業の対象となったので、関係区長に対して周知している。

その他の質問  
 ・市民会館の耐用年数と維持管理について  
 ・市営住宅の管理とこれからの高齢者共生住宅について

農産物直売所の設置について

**問** 環境自治体会議の分科会で、愛媛県内子町の農産物直売所の発表があった。勝山市も7カ所の直売所があるが、1カ所で販売できる場を改めて設けてはどうか。農村女性の経済力と自立力を高めるため、また観光客のニーズにも沿えると思うが、市の考えを伺う。

**答** 市内で一括して販売できる場所の開設については、既存直売所・出荷者の意向など、数多くの課題がある。しかし農産物直売所は、女性活動の場、地域活性化等により重要であるため、「道の駅」と併せ調査・研究し、年度内に素案づくりを進めていく。



背のぼしベンチ、遊具

山内議員

勝山市内の交通体系について

**問** 市内の交通体系の見直しで、デマンドバスシステムの導入について、どのような議論がなされているのか。また市内バス運行に毎年5、6千万円の支出をしているが、経費節減のためバス体系を見直す必要があると思われるが見解を伺う。

**答** デマンド運行システム導入の可能性と手法については、勝山市生活交通地域協議会内に「新交通システム研究会」を設置し、利用者の課題や運行上の課題などについて検討を進めている。

市内バスは、年々利用者が減少し、市の負担額が増加する傾向にある。まず市民の方々のバス利用を呼びかけるとともに、今後のバス体系・バス運行システムのあり方について検討を進めていく。

高校通学費補助について

**問** 6月補正予算に奥越明成高校へのバス通学費の補助が計上されている。1年前にさかのぼり、通学定期を使用している生徒のみ補助し、自転車通学・回数券での通学

その他の質問  
 ・都市計画税について

には補助がないのは、公平性に欠けるものではないか。見解を伺う。

**答** 奥越明成高校への通学補助については、県立高校再編によって、市内の職業系県立高校を目指していた生徒が、大野市へ通学することとなり、通学費の負担が大きくなることから、当分の間、市が補助を行う。

今回の補助は保護者の費用負担増への対応であるため、自転車通学は補助対象から省かせていただいた。回数券については、今から購入される分は対象にできるが、過去の分については、購入データがないことから補助対象から省かせていただいた。



市内バス